9月定例市議会　補正予算などを可決

問議会事務局（市役所3階）☎88-8100

招集あいさつ全文はこちら

9月定例市議会が9月10日～30日の21日間の日程で開かれました。

水上市長は、招集あいさつの中で市制施行70周年や山口茜選手の活躍、新中学校の建設、開校に向けた進捗状況、福井県立大学恐竜学部の学生支援などについて述べました。

決まった内容

一般会計補正予算

令和6年度の一般会計補正予算が可決されました。主な内容は、道の駅隣接地での宿泊施設の整備に対する助成、にこにこ地域づくり事業、6月の大雨により被害を受けた河川などの災害復旧に要する経費などを計上し、一般会計の総額は161億8415万円（11億1177万円増）となりました。

条例

一部改正された条例

・国民健康保険条例

・体育施設の設置及び管理に関する条例

その他

令和6年度勝山市国民健康保険特別会計のほか3つの特別会計の補正予算を含む16の議案のうち可決13、同意2となりました。なお議案第34号勝山市立中学校建設工事（地下横断歩道建設工事）請負契約の締結についてが継続審査となりました。

審議結果はこちら

一般質問動画はこちら

12月定例会一般質問予定日

12月10日㈫・11日㈬
両日とも午前10時～

会期日程はこちら

国民健康保険「個人番号（下4桁）」のお知らせ通知

問市民課（市役所1階）☎88-8102

通知を10月下旬に送付

国民健康保険の被保険者の方に、個人番号（マイナンバー）の下4桁をお知らせする通知を10月下旬に送付します。

このお知らせは、12月2日から、健康保険証の新規発行が終了することに伴い、皆さまに安心して「マイナ保険証」をご利用いただくため、健康保険証に紐づけされる個人番号が誤って登録されていないか確認していただくものです。

通知が届きましたら、ご自身の個人番号と照らし合わせ、正しいことをご確認ください。また、医療機関等を受診する際には、「マイナ保険証」をぜひご利用ください。

※世帯単位での発送になりますので、世帯主へ送付します（特定記録郵便）

※この通知は、「マイナ保険証」の利用を強制するものではありません。「マイナ保険証」をお持ちでなくても、引き続き医療を受けることができますのでご安心ください

「マイナ保険証」のメリット

▣より良い医療が受けられます

過去のお薬情報や健康診断の結果を見られるようになるため、身体の状態や他の病気を推測して治療に役立てることができます。また、お薬の飲み合わせや分量を調整してもらうこともできます。

▣手続きなしで高額医療の限度額を超える支払が免除されます

事前に限度額適用認定証等の交付を受けなくても、高額療養費制度における限度額を超える支払が免除されます。

「マイナンバーカード・マイナ保険証」の安全性

マイナンバーカードの中には、税や年金、健康保険証の情報や診療情報などのプライバシー性の高い情報は入っていません。

万が一紛失しても他人には悪用できない仕組みになっていますので、安心して持ち歩いてご利用ください。

詳細はこちら

競争入札等参加資格審査申請などについて

問財政課（市役所2階）☎88-8130

令和7・8・9年度「一般業務委託」「物品等」競争入札等参加資格審査申請および小規模修繕契約希望者登録（定期申請）

令和7・8・9年度において、市が発注する一般業務委託、物品等・小規模修繕に係る一般競争入札、指名競争入札および随意契約に参加を希望する方は、次のとおり資格審査を行いますので、記載事項をご確認の上、申請手続きを行ってください。

申請区分

①一般業務委託…清掃、警備、設備保守、廃棄物処理、調査、検査、情報システム保守　他

②物品等…事務機器、OA機器、印刷、医薬品、電気機器、機械器具、教材、車両、燃料、日用品、装飾、看板　他

③小規模修繕…造園、大工、木製建具、左官、屋根板金、ガラス、内装、畳、電気設備、給排水衛生設備、消防設備　他

要領・様式などはこちら

令和7・8年度「建設工事」「建設コンサルタント業務等」競争入札等参加資格審査申請（定期申請）

令和7・8年度において、市が発注する建設工事、建設コンサルタント業務等に係る一般競争入札、指名競争入札および随意契約に参加を希望する方は、次のとおり資格審査を行いますので、記載事項をご確認の上、申請手続きを行ってください。

申請区分

①建設工事…建設業法に規定する29業種

②建設コンサルタント業務等…測量、土木関係コンサル、建築関係コンサル、地質調査、補償コンサル　他

要領・様式などはこちら

共通事項

申請期間
11月5日㈫～12月20日㈮

申請方法
電子申請によるデータ送信および必要書類を郵送

子宮頸がん検診・乳がん検診 受けていますか？

問健康体育課（すこやか）☎87-0888

子宮頸がんは20～30代の方に多く、乳がんは30代後半から増え始め、40～60代で多いがんです。

どちらのがんも早期に発見し治療すれば9割以上が治癒しますが、早期にはほとんど自覚症状がないため、定期的に検診を受けることが大切です。

対　象▼子宮頸がん検診（20歳以上）、乳がん検診（40歳以上）
※前年度の未受診者

費　用▼各1000円

受診方法▼集団検診（すこやか）または個別検診（医療機関）のどちらかをお選びいただけます。ご希望の方はお問い合わせください。

詳細はこちら

乳がんとは

乳がんは乳腺の組織にできるがんで多くは乳管から発生します。進行すると、がん細胞は周りの組織を壊しながら増殖し、血液やリンパ液の流れなどに乗って転移することもあります。

子宮頸がんとは

子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんのことで、ヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスが原因となって発症します。HPVは、女性の80％が生涯のうち一度は感染する、ごくありふれたウイルスですが、自身の免疫力で自然治癒する方がほとんどです。しかし、約10％の方が持続的に感染し、前がん病変（異形成）になり、その一部ががんに進行しています。

勝山市のがん発見者数の状況

平成30年度から令和4年度までの5年間に検診を受けた方で、がん発見者数は表のとおりです。

市内のがん検診受診者のうちがん発見者数
（平成30年度～令和4年度）

肺がん	4人
胃がん	13人
大腸がん	15人
乳がん	10人
子宮頸がん	0人